

学校教育目標 「おいに学び、やさしく、まっすぐ伸びる」児童の育成

～感動と夢あふれる魅力ある学校をめざして～



笑顔の花咲く大山っ子

有田町立大山小学校

学校だより No.12

令和4年11月16日発行

文責：校長 佐伯 美和



右上のQRコードを読み取っていただくと大山小学校ホームページからもご覧いただけます。

山の方に目を向けると、木々が色づき錦模様になっています。何があっても自然は変わらず季節の移ろいを告げ、私たちの生活環境を彩ってくれています。先日の皆既月食もそうです。宇宙の規則にのっとって動いている惑星や衛星たちが繰り広げる天体ショー…それはそれは見事なものでしてね。ご覧になられましたか？子どもたちの中には、自主学習で皆既月食の観察をし、まとめている子もいました。今回は惑星（天王星）までもが一直線に並ぶということで、この現象は400年ぶりだったそうで、次に同じような並びになるのは、また400年後だということでした。宇宙の営みの壮大さを感じます。

さて、そんな出来事があり、日中はとても過ごしやすい時期の中にある大山小学校では、焼き物の釉薬塗りをしたり、野菜の収穫をしたり、物作りをしたりしながら、教室以外の場での学びも進んでいます。お子さんから、色んな話を聞かれています。

【特別活動『学校行事』が充実しています！】



まず、前号でご紹介した2～4、6年生のバスでの旅行に加え、5年生の9月29日（木）～30日（金）にかけて行った波戸岬少年自然の家での宿泊学習、1年生の11月1日（火）に行った有田方面への列車旅行。これで、全学年が特別活動『学校行事』の中の「遠足・集団宿泊的行事」を無事に行うことができました。この学校行事は、いつもとは違う生活環境の中で見聞を広め、自然や文化等に親しむ、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにするためにあります。



【5年生宿泊学習】

【1年生列車旅行】

次に、11月11日（金）に行った、劇団とんとこパピィによる芸術鑑賞「注文の多い料理店（宮沢賢治）」。

これは、特別活動『学校行事』の中の「文化的行事」に当たるもので、多様な文化や芸術に親しみ、美しいものや優れたものに触れることによって豊かな情操を育てることを目的としています。



この3年間、コロナの影響で、特にこのような芸術鑑賞ができませんでした。久しぶりの芸術鑑賞に子どもたちも大喜びでした。嬉しそうな子どもたちの表情が見れるって本当に幸せなことです。

【「よりよい大山小学校にするためのアンケート」のご協力、ありがとうございました】

皆さんから、いろいろな声をいただきました。全てのご回答を受けとめました。これから担任を通して子どもたちに聞き取りを行って指導していきます。特に言葉遣いについての声を多くいただきました。人権教育と大きく係わる、人としてとても大事なことです。私たち教職員もしっかり心にとめながら、子どもたちにも人権学習の学びを継続していきます。

【新型コロナウイルス感染拡大第8波に警戒をしていきましょう！】

改めてみんなで確認し合い、大山小での感染拡大を防ぐためにも、本日、別紙にて、「新型コロナウイルス感染症に係る防止対策について」のプリントを配っております（HPにも載せています）。

どうぞ、ご確認ください。

